

# 本宮公民館報

平成28年1月号

発行：本宮公民館（本宮教育事務所内）  
住所：和歌山県田辺市本宮町本宮219  
電話：0735-42-1164 FAX：0735-42-1194  
館長：中村全文 主事：井戸誠、松葉延悦

平成27年11月末現在  
世帯数 1,592世帯  
人口 2,995人  
（男） 1,407人  
（女） 1,588人

## 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。  
皆様には良き新年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。  
昨年も本宮公民館では、三里・本宮・四村川・請川の各分館と連携して、各種スポーツ大会、教室・サークル活動、講演会等を実施してまいりました。

また、「本宮公民館報」を毎月発行して、公民館活動や「学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる」学社融合の取組みを地域の皆様に紹介してきました。

本年も引き続き各種活動を推進してまいりますので、地域の皆様のご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本宮公民館長・分館長・職員一同

## 農林産物品評会

11月23日「勤労感謝の日」に、本宮公民館各分館では、それぞれの会場において、恒例の「農林産物品評会」を開催しました。

出展された農産物は、会場でせり売りされました。

会場には、小中学生の文化作品も展示され、来場者が鑑賞しました。



請川分館（せり売り）



四村川分館（餅まき）



本宮分館（せり売り）



三里分館（展示）

## 第29回秘湯めぐり駅伝大会

11月29日（日）、第29回秘湯めぐり駅伝大会を開催しました。

参加は、一般男子6チーム、一般女子3チーム、中学男子3チーム、中学女子4チーム、男女混成のオープン参加が1チームの合計17チームでした。

昨年の優勝チームより4秒短縮して55分24秒でゴールした「つづみとゆかいななかまたち」は、田辺工業高校のチームで、全6区間で区間賞を取る見事な走りでした。

### 【駅伝大会の結果】

順位	一般男子の部		一般女子の部	
	チーム名	タイム	チーム名	タイム
1位	つづみとゆかいななかまたち	55:24	京都 古川造園RC	1:17:22
2位	ちゃらんぽRUN	1:03:47	十津川レディース	1:31:48
3位	DANGAN	1:05:24	桃色苦勞婆と姫達	1:40:41
順位	中学男子の部		中学女子の部	
	チーム名	タイム	チーム名	タイム
1位	本中3年男子「オールイナックス」	1:13:06	兵庫・川西チーム吉田2015	1:11:27
2位	本宮中学校野球部+1	1:15:02	本宮中学校バレーボール部	1:21:23
3位	本宮中学校男子テニス部	1:17:40	本宮中学校卓球部	1:29:41



【駅伝スタート】



【ゴール！！】

また、4年目となる小学生のミニマラソンも同時開催しました。

低学年の部（1.2Km）19名、高学年の部（2.2Km）23名の皆さんが本宮の町並みを元気に駆け抜けました。

### 【小学生ミニマラソンの結果】

	1.2km低学年(女子)	1.2km低学年(男子)	2.2km高学年(女子)	2.2km高学年(男子)
1位	中本 理衣菜	杉林 良現	中西 真央	上平 椋也
2位	鈴木 那夏	塚 琥芭久	山本あやか	松下 哲郎
3位	塚 優衣	橋本 鈴杏	柏木 星空	野原 佐助



【低学年の部】



【高学年の部】



## 第52回人権擁護連盟本宮支部研究大会 小・中学生人権お話し会 合同大会 開催

12月9日（水）本宮行政局において、田辺市人権擁護連盟本宮支部・本宮教育事務所共催の「第52回人権擁護連盟本宮支部研究大会、小・中学生人権お話し会 合同大会」を開催しました。

第1部「小・中学生人権お話し会」では、本宮中学校の生徒2名の司会進行により、12名の児童生徒の皆さんが人権について考えたことや感じたことを発表しました。

第2部では、本宮の坂本勲生先生が「もう一つの戦争体験」と題して、ご自身の戦争体験を中心にお話し下さいました。

「大会」の第1部・第2部とも、本宮中学校の生徒全員と一般の皆さんが熱心に耳を傾けました。「人権」について考える良い機会になったことでしょう。



【第1部：発表者の皆さん】



【第2部：講演会】

### 《健康マージャン大会開催》

12月4日（金）に小津荷集会所において、「健康マージャン大会」を開催しました。

参加者は「賭けない、飲まない、吸わない」ルールの健康マージャンを、メンバーチェンジしながら3ゲームの合計で点数を競いました。



### 《巡回職業相談会開催のお知らせ》

本宮行政局において「就職促進相談員による巡回職業相談会」を開催します。

就職促進相談員がハローワークの求人情報や情報誌を持参して、職業の相談を受けますので、お気軽にご相談下さい。

雇用保険受給中の方は、認定日以外の求職活動ができます。特に予約は要りません。

記

- 日時 1月12日（火）  
午後1時30分～午後3時30分
- 場所 本宮行政局 3階 小会議室
- 連絡先 西牟婁振興局 地域振興部  
【電話 0739-26-7947】

### 《仲さん青少年育成協会会長表彰》

田辺市青少年育成市民会議本宮地区協議会会長の仲常武さんが、11月28日（土）に開催された「子ども・若者育成支援県民大会」において公益社団法人和歌山県青少年育成協会会長表彰を受けられました。

仲さんは、青少年育成県民運動推進員及び本宮地区協議会長として、「地域ぐるみによるあいさつ運動の推進」、「新成人を祝う会の開催」、「研修会の実施」、「夜間の巡回活動の実施」等、青少年の健全育成のため、先頭に立って取り組んでこられました。

このような活動が評価され、表彰を受けられたものです。

### 《「大逆事件」について講演会》

11月の講演会「ミニミニ発電の四村川発電所」に続いて、本宮の歴史を振り返る講演会を計画しました。

「大逆事件」とは何だったのか基本的な内容をお話しいただきます。

記

- 日時 1月24日 午後1時30分
- 場所 本宮行政局2階入礼会議室
- 講師 辻本雄一先生（佐藤春夫記念館館長）
- 共催 本宮公民館、  
本宮町「大逆事件」を語り継ぐ会
- 問合せ 本宮教育事務所

## こだま文庫からのご案内！

開館時間は、毎週月曜日～金曜日（祝日は除く）の午前9時～午後5時となっています。  
皆さんのご利用を、お待ちしております。



### 新 着 情 報 （2016年 1月）

人魚の眠る家	東野 圭吾	ユートピア	湊 かなえ	霧(ウラル)	桜木 紫乃
ラオスにいったい 何があるというんですか？	村上 春樹	真田三代と真田丸のすべて	小和田哲男	トルコ軍艦 エルトゥールル号の海難	オメル・ エルトゥール
この作家この10冊	本の雑誌 編集部	素掘りのトンネル マフ・二五穴 -人間サイズの土の空間-	LIXIL出版	オールヒットソング 2016年版 超保存版	実業之 日本社
毛柄がいっぱい！猫のきもち -体の色・模様から愛猫のことを知って もっと仲良く！……	ベネッセコーポ レーション	ミミズの謎-暗闇で光る ミミズがいるって本当!?-	柴田 康平	人間にとって 科学とはなにか	湯川 秀樹 梅棹 忠夫
田辺誠一さんがお答え！ ゆるめの人生相談。	田辺 誠一	高校生のための文章読本	梅田 卓夫 他3名	ゲンバ男子-町工場で働く オトコマエを探せ-	Bplats 編集部
非正規公務員の現在 -深化する格差-	上林 陽治	放浪武者 水野勝成	森本 繁	小説 小泉セツ	寺井 敏夫
「クッキングパパ」人気レシピブック 「バッド」が荒岩流レシピを再現!-	うえやまとち	血管がぐんぐん若返る えごま油の健康レシピ	佐田 政隆	子どもの着ぐるみ服 -かわいさ満点-	野木 陽子
輪針1本で左右同時にできる 手編みのくつ下	大内いづみ	ヒップはらまき-冷え、こり、痛み、 ストレスも、これで撃退!-	富永 喜代	国道者	佐藤健太郎

### 1月 移動図書館やまびこ号のお知らせ

児童書のほか、一般本の貸し出しもしています。  
大人の方も是非ご利用下さい！

- 日程 1月 29日（金）
- 場所及び時間
  - ★本宮小学校  
午前10時30分～11時30分
  - ★三里小学校  
午後 1時00分～ 2時00分



### 《ふれあい文庫》巡回予定表（1月）

巡回日	巡回地区	ステーション	予 定 時 間
22日(金)	伏 拝	福寿集会所	10:30～11:20
	大 居	大居集会所	11:30～11:50
	静 川	平集会所	13:10～13:40
	請 川	請川郵便局前	14:00～14:30
	皆 地	皆地ふれあいの里	15:00～15:30

図書館・こだま文庫を使おう！

読書家 松井秀喜

平成24年6月12日の毎日新聞に「読書の千本ノック」と題した小国綾子さんのコラムが掲載されていました。

石川県星稜高校野球部名誉監督の山下さんが「野球は人間がやるものだから、心がしっかりしていないとプレーに表れる。ところで人間性を豊かにし、精神力と忍耐力を同時に高める指導法がある。何か分かりますか？」と問い、その答えが「読書」だったといえます。

この山下さんの「読書の千本ノック」をまともに受けて立った高校球児が松井秀喜さんだったのです。「最初は日本や世界の歴史書。続いて国内外の教養書。福沢諭吉、二宮尊徳、アリストテレス……。過酷な野球練習の後も、生徒は片道1時間の電車通学を利用し、本を読み続けた。」とあります。

コラム筆者の小国さんは「松井選手は高校生の頃から、皆がなぜ自分のためにその本を選んだのか、人々の思いごと心の深いところで受け止め、一冊一冊を自分の血肉としてきたのだろう。ここぞという試合で本塁打を打てるのは、書物で“心の筋肉”を鍛えてきたからなのかもしれない。」と結んでいます。

\*\*\*\*\*